

BOUNTY HUNTER[®]
METAL DETECTORS

Tracker IV

M E T A L D E T E C T O R

日本語版 マニュアル



重要確認事項

1. これは動作検知器です。

金属を検出するには、探知コイルを横に動かす必要があります。探知コイルを静止した状態では、金属があっても検出されません。

2. 探知器は屋外専用です。屋内では使用しないでください。

屋内にある家庭用電化製品が発する電磁界が、探知器に干渉する可能性があります。屋内で探知を行う場合は、感度を下げて、電子レンジ、コンピュータ、テレビなどの電化製品から探知コイルを離して使用してください。探知器が不規則にビープ音を発する場合は、電化製品や照明を消してください。

床にコインを置いてテストしないでください。ほとんどの床には金属が含まれています。床、壁、テーブルなどには金属が含まれている可能性があるため、探知コイルを離して使用してください。

3. 9ボルトの**アルカリ**電池のみを使用してください。マンガン電池・通常の亜鉛炭素電池は使用しないでください。

4. 誤った信号が発生した場合は、**感度を下げてください**。使用の際は常に、感度を低く設定した状態から開始してください。感度を最大に設定する際は、探知機の操作感について十分に把握してから行ってください。

目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 重要確認事項..... | 1 |
| はじめに..... | 4 |
| 組み立て方法..... | 5 |
| バッテリー..... | 7 |
| 効果検証の方法..... | 9 |
| 操作..... | 12 |
| 3種類の操作モード..... | 12 |
| オールメタル・トーン・フルディスクリミネート..... | 12 |
| 自動グラウンドコントロール..... | 16 |
| 操作方法..... | 16 |
| 屋外での使用..... | 18 |
| 姿勢..... | 18 |
| 動かし方..... | 18 |
| ピンポイント探知..... | 19 |
| トラブルシューティング..... | 21 |
| 金属探知機の用途..... | 23 |
| コイン探し..... | 23 |
| 遺物探索..... | 23 |
| キャッシュハンティング..... | 24 |
| 宝石探し..... | 24 |
| 家庭用途..... | 25 |
| 金の探査..... | 25 |
| ヘッドフォンの使用..... | 26 |
| トレジャーハンターの倫理規定..... | 27 |

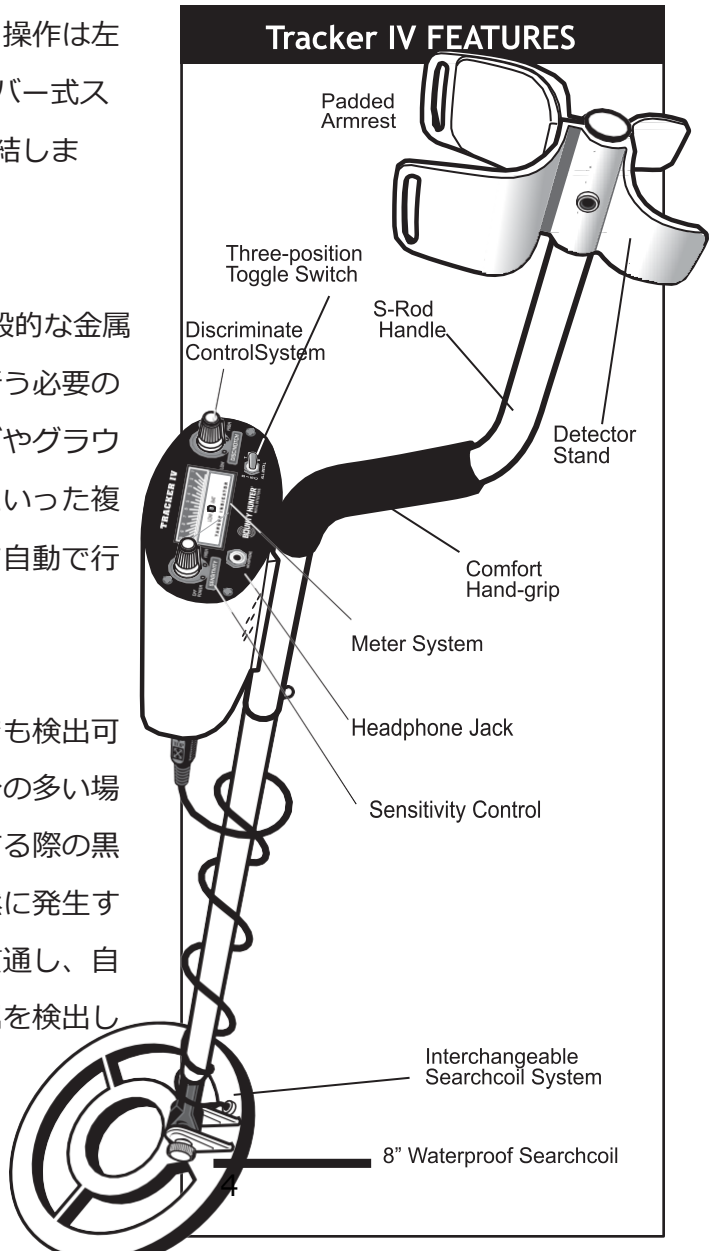
はじめに

Tracker IVは、ユーザーフレンドリーな設計で、専門知識のない方でも簡単に、幅広い条件や用途で高精度に機能する金属探知機です。

シンプルな外観で、操作は左右のノブ2つと、レバー式スイッチ1つのみで完結します。

Tracker IVは、一般的な金属探知器では手動で行う必要がある、チューニングやグラウンドバランス調整といった複雑な作業を、すべて自動で行うことができます。

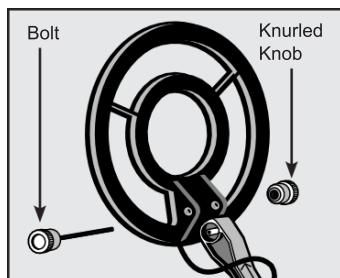
極端な地盤条件下でも検出可能で、砂浜など塩分の多い場所から、金を探査する際の黒砂まで、地球で自然に発生するあらゆる鉱物を貫通し、自動かつ高感度で金属を検出します。



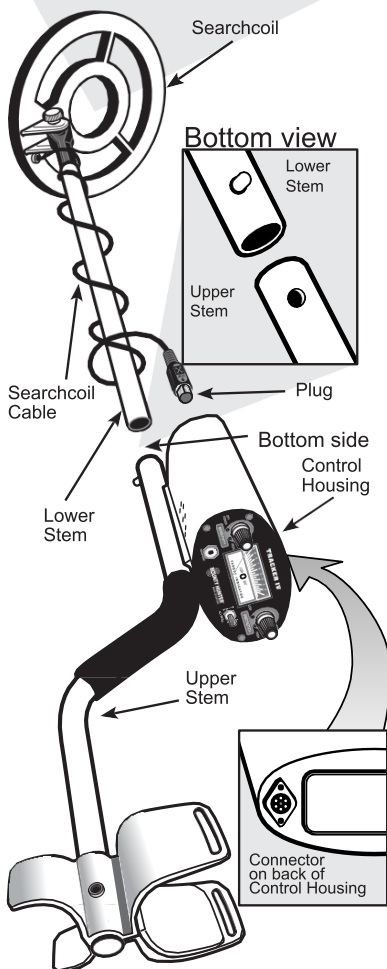
組み立て方法

Tracker IVは、工具を使わず簡単に組み立て可能です。

1. 右図のように付属のボルト(Bolt)とノブ(Knurled Knob)を使用して、探知コイル(Searchcoil)を下部の管(Lower Stem)に取り付けます。



2. 右図のように下部の管の上端にあるボタンを押して、下部の管を上部の管(Upper Stem)の中にスライドさせ、立ち上がって腕を伸ばした状態で快適になるよう、長さを調整します。



3. 右図のように探知コイルのケーブル(Searchcoil Cable)を下部の管の周りに巻き付けて、探知コイルの端にあるノブを締めます。不均一な地面での探索時にコイルを調整できるように、ケーブルに十分な余裕を持たせてください。

備考: コイルを調整するにはノブを緩めます。

4. コイルのプラグ (Plug) を制御装置 (Control Housing) の対応するコネクタに挿します。穴とピンが正しく並んでいることを確認してください。

注意:

プラグを無理に挿入しないでください。過剰な力を加えると損傷する恐れがあります。

プラグを抜く際は、ケーブルではなくプラグを持って引き抜いてください。**ケーブルを引っ張らないでください。**

バッテリー

重要：最適な動作のために必ず**アルカリ**電池を使用してください。

長期間の保管の際は必ず電池を取り外してください。

次のような場合は**電池を確認**してください。

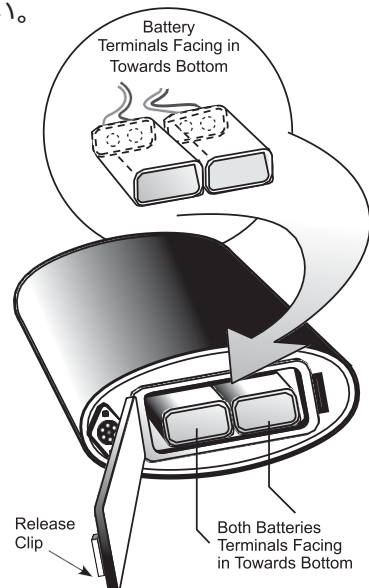
- 1 電源が入らない
- 2 スピーカーの音量が小さい
- 3 低感度設定で連続的にピープ音を発する

電池が放電している場合、低バッテリーを知らせるライトが点灯します。電源をオフにすると一時的に点滅します。

重要：Tracker IVには、9ボルトのアルカリ電池が2本必要です。

以下の手順で電池を交換してください。

1. 解除クリップ(Release Clip)を押して、電池格納部の仕切り扉を取り外します。
2. 右図のように、ワイヤーを収納部の底に通してから、端子を内側に向けた状態で電池を押し込みます。



3. 仕切り扉を取り付けます。
解除クリップの反対側を先に挿入してから、クリップ部分を「カチッ」と音がするまで押し込みます。

注意:一部のノーブランドの電池は非常に大きく、挿入が難しい場合があります。

古い電池と新しい電池を混ぜないでください。

効果検証の方法

以下の方法で、Tracker IVの基本的な機能を簡単にデモンストレーションすることができます。

I. 用意する金属

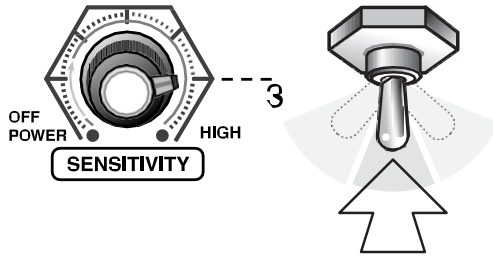
- 50/100円玉硬貨
- アルミホイル一片
- 釘

II. Tracker IVの配置

- 探知器をテーブルに置き、探知コイルをテーブルの端にかけます。
- 探知コイルが壁や金属の物体から離れていることを確認してください。テーブル部品に使われている金属からも探知コイルを離してください。

III. スイッチの初期設定

- 右のノブ(Discriminate Control System) : LOW
- レバー式スイッチ(Three-position Toggle Switch) : 中央
- 左のノブ(Sensitivity Control)を3時の位置にセットして、探知器の電源をオンにします。
- 干渉がある場合は感度を下げます。

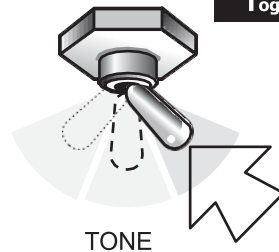


IV. オールメタル検出

- A. 用意した全ての金属を探知コイルの上で動かしてください。
- 1種類の音色を確認してください。

V. トーンモード検出

- A. レバー式スイッチを右向きにセットします（トーンモード）。
- B. 右のノブを2時の位置まで回します（約3/4回転）。
- C. 用意した全ての金属を探知コイルの下で前後に動かします。
- 異なる種類の音色を確認してください。
 - 排除された金属に注意してください。



VI. ディスクモード検出

- A. レバー式スイッチを左向きにセットします（ディスクモード）。

B. 右のノブをLOWにセットします。

C. 用意した全ての金属を探知コイルの下で前後に動かします。

- 排除された金属に注意してください。

D. 用意した全ての金属を動かしながら、ゆっくりと右のノブを右に回します。

- 異なる種類の音色を確認してください。
- 排除された金属に注意してください。

Toggle SwiTch



操作

Tracker IVは**動作**検知器です。金属を検出するには、探知コイルを動かす必要があります。静止した金属探知器で練習する際は、金属をコイルの上で動かしてください。探知コイルの下に静止している状態では検出されません。

3種類の操作モード

Tracker IVには、以下の3つの操作モードがあります。

オールメタル・トーン・フルディスクリミネート

電源をオンにし、左のノブで感度を任意の設定に調整した後、レバー式スイッチで操作モードを選択します。

オールメタル（レバー式スイッチ：中央）

このモードでは、鉄、鋼、アルミニウム、真鍮、銀、銅、金など、さまざまなタイプの金属を検出します。

用途：古代遺物の探索、金の探査、キャッシュの探索、土地の境界線の特定など、一般的な用途。

このモードは、他のモードに比べて非常に感度が高く、最も深くまで検出が可能です。

フルディスクリミネート（レバー式スイッチ：左）

このモードでは、ほとんどのごみが自動的に排除されます。右のノブでディスクリミネートコントロールを高く調整すると、識別範囲が広がります。

トーンディスクリミネート（レバー式スイッチ：右）

トーンディスクリミネーターを使用すると、異なる2種類の音色での検知と自動的な鉄の排除が可能で、宝探しを楽しく簡単に行うことができます。また、右のノブでディスクリミネートコントロールをおおよそ12時の位置（上向き中央位置）にセットすることで、特定のプルタブに対してブロークトーンを発することも可能です。2音ディスクリミネーションとプルタブのブロークトーンを使用することで、発せられる音色のトーンに応じて埋まっている金属の種類を識別することができます。

用途：コイン探し、ジュエリー探し、ごみの多い環境での検出など。

トーンモードの音声応答

| トーンモードの音声応答 | | | |
|--|--|---|--|
| ----- ▲▲▲▲▲▲▲▲ ----- | | | |
| 応答なし  鉄&鋼 | 低音  金&ニッケル | ブロークン トーン  プルタブ | 高音  銅、銀&真鍮 |

トーンディスクリミネート (続き)

(レバー式スイッチ: 右)

低音を発するか高音を発するかで、検出された金属を分類します。低音の範囲を広げるには、右のノブでディスクリミネートコントロールを高く調整します。ディスクリミネートレベルを設定して、ニッケルが低音、大きなコインが高音、プルタブが低音または中間のブロークントーンにできます。ブロークントーンで、プルタブやごみを簡単に識別できます。





トーンディスクリミネーションモードで Tracker IVを使用すると、感度がわずかに低下します。より深くまで検知したい場合は、右のノブのディスクリミネートコントロールを完全に反時計回りに回して、オールメタルモードで操作し、次にチャター（振動や不規則な音）が発生しない最大の位置まで左のノブの感度コントロールを時計回りに回します。Tracker IVがチャターしたり不規則にビープ音を発する場合は、左のノブを反時計回りに回して感度を下げてください。

自動グラウンドコントロール

Tracker IVの自動グラウンドトラック機能を使用すると、土壌の鉱物含有量に関係なく、ほぼすべての土壌条件で操作できます。

砂浜での探索や金の探査などに効果的に使用できます。オールメタルモード（レバー式スイッチ：中央）では、黒砂を貫通して金塊を検出し、あらゆる種類の土壌で深くに埋まった遺物を発見できます。

操作方法

左のノブを使用して探知器の電源をオンにします。

注意：探知器はオンにしても音は鳴りません。金属が探知コイルの下を通過すると音が鳴ります。

左の感度コントロールのノブ(Sensitivity Control)を時計回りに回すと、小さな、あるいはや地底深くに埋まった金属を探知する感度があがります。チャター（振動や不規則な音）する場合は、チャターが止まるまで感度を下げてください。



最大のパフォーマンスを得るためには、感度をできる限り高く設定して操作します。基本的に、フルディスクリミネート（DISC）またはトーンディスクリミネート（TONE）モードで操作する場合は、感度をより高く設定できます。

屋外での使用

姿勢

右図のように、腕を体のやや前方に伸ばした状態で立ちます。体を曲げたりかがんだりせず、快適な姿勢でお立ちください。

探知コイルが地面から1cm少々離れるよう本体を持ち、探知コイルが地面と平行になるように調整します。

動かし方

探索位置に立ち、探知コイルを

ゆっくりと左右に振りながら前進します。前進する際は、探知コイルが前に通った箇所と少し重なるようにし、探し残しが無いよう動かします。

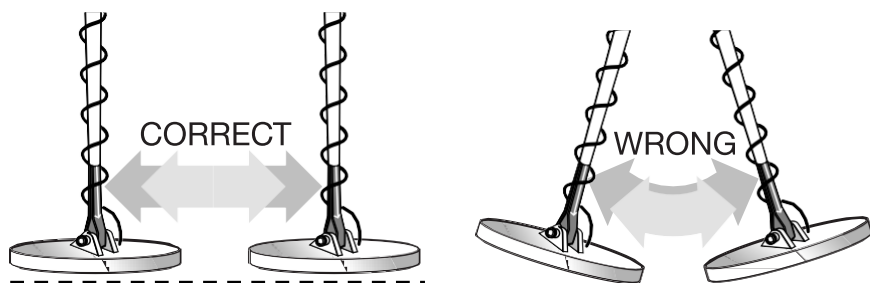
探索中は、探知コイルを地面から1cm少々離して保ちます。動かしている最中に探知コイルを持ち上げたり、探索をやめる際に探知コイルを上げると、誤検知が発生する可能性があります。

探知コイルはゆっくりと動かすことが重要です。速く動かすと目標を見逃してしまう可能性があります。

ほとんどの金属は、その種類によって毎回同じ音色を発します。ディ



スクリミネートを行う場合、基本的に鉄やアルミ箔は反応しません。ごみの多い地面、大きなごみがある場合、電気の干渉がある場合などには誤信号を発する場合があります。誤信号は、しばしば途切れたり金属を発見した場合とは異なる音色であるため、簡単に認識できません。



ピンポイント探知

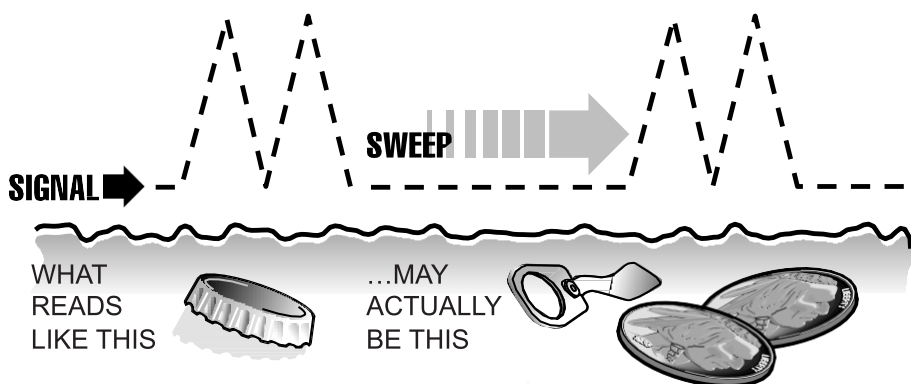
正確なピンポイント探知を行うには練習が必要で、クロッシングを行って疑わしい目標位置を特定するのが最も効果的です。

- 1 良い音色が鳴り埋められた目標が特定されたら、探知コイルを目標の上で狭く左右に動かす動作を続けます。
- 2 コイルをゆっくり左右に動かすとき、地面上の音が発生する場所を見極めます。
- 3 探知コイルを、地面上の音がする位置の真上で停止させます。
- 4 その後、探知コイルを今度は前後に数回動かします。
- 5 再び、探知コイルを動かす際に地面上の音が発生する場所を見極めます。

6 必要に応じて1・4を繰り返し、音が発生する地面上の正確な位置を特定します。

注意: 探知器は、探知コイルの中心が埋まっている物体の真上を通過するときに音を発します。

信号が非常に強くピンポイント探知が難しい場合は、信号が弱くなる位置まで探知コイルを地面から離し、信号を捉えやすくなるよう調整します。信号が非常に弱い場合は、コイルを地面に近づけて短く速く動かす動作を試してください。



トラブルシューティング

Tracker IVに以下のような問題が発生した場合は、記載のトラブルシューティングをお試しください。

屋外で検知器が不規則な信号を発している場合

感度が高すぎる可能性があります。誤信号が消えるまで**感度**を下げてください。

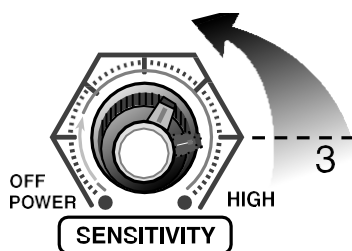
検知コイルはゆっくりと動かしてください。

サビのひどい金属の場合、一貫性のない信号を発します。何度も同じ場所で探知コイルを動かしても信号が繰り返されない場合、その目標には価値がない場合がほとんどです。

自然および人工の電磁界が干渉を引き起こすことがあります。

検出器が安定しておらず明確な音色ではなく歪んだ音を発している場合

他の探知器の近くや、探知機の動作周波数に干渉する可能性のある送電線の近くで操作している場合に、探知機が安定しないことがあります。周囲の環境をご確認ください。



検出器が一定の大きな音色または一定の音色を繰り返して発している場合

バッテリーが少ない場合に発生します。新しいアルカリ電池に交換してください。

注意: 最適な動作のために必ずアルカリ電池を使用してください。



金属探知機の使用

コイン探し

金属探知機で最も人気のある用途

必要なコントロール設定：

- 1 レバー式スイッチを左（ディスクリミネートモード）にセットする
- 2 右のノブ（ディスクリミネート）を3時の位置にセットする（3/4回転）

銀、銅、真鍮のみが検知され、金は自動的に排除されます。コインの種類によって異なる音を発します。

遺物探索

遺物とは、時には大きな価値のある歴史的な物体をさします。遺物を発見するための最も効果的な方法は、まず歴史的な研究を行うことです。地元の図書館を訪れて、その地域で起こった歴史的な出来事を学びます。そうすることで、ターゲットとする地域を絞り、地元の歴史に貴重な洞察を得ることができます。

必要なコントロール設定：

- 1 レバー式スイッチを中央（オールメタルモード）にセットする
- 2 右のノブ（ディスクリミネート）はオフに設定する

キャッシュハンティング

キャッシュとは、ケース、缶、金庫、バッグなどの中に隠れた貴重品のことです。

必要なコントロール設定：

- 1 レバー式スイッチを中央（オールメタルモード）にセットする
- 2 右のノブ（ディスクリミネート）はオフに設定する

宝石探し

宝石は、砂浜、公園、祭りの会場など、人々が集まる場所であればどこにでも見られます。

必要なコントロール設定：

- 1 レバー式スイッチを右（トーンモード）にセットする
- 2 右のノブ（ディスクリミネート）は12時の位置にセットする

低音と高音で反応する箇所だけを掘ります。ブロークントーンの反応はごみを示します。

金の指輪は低音を発します。一部のプルタブも低音を発することがあるためご注意ください。

銀は高音を発します。チェーンやネックレスの発見は難易度が高いです。また、金の指輪を探している場合は、見つかるまでに多くの壊れたプルタブを掘り出すことになるかもしれませんが、根気強く探してみてください。

家庭用途

地所の境界標識、紛失した鍵、機械部品、およびその他の紛失した物品を見つけます。

必要なコントロール設定：

- 1 レバー式スイッチを中央（オールメタルモード）にセットする
- 2 右のノブ（ディスクリミネート）はオフに設定する

金の探査

金は、放棄された金鉱や川床から、流れて出てくる場所などで見つけることができます。

必要なコントロール設定：

- 1 レバー式スイッチを中央（オールメタルモード）にセットする
- 2 右のノブ（ディスクリミネート）はオフに設定する

ヘッドフォンの使用

別売りのヘッドフォンを使用することで、バッテリーの寿命を延ばすほか、周囲への音の配慮が可能です。

また、特に騒がしい場所で探索する場合に、微妙な音の変化をより明確に聞きとることができます。

安全上の理由から、交通量の多い場所や危険のある場所などでヘッドフォンを使用しないでください。

Tracker IVは、3メートル未満の接続ケーブル/ヘッドフォンケーブルとともに使用することができます。

トレジャーハンターの倫理規定

- 必ず探索前に国および地域の法律を確認してください
 - 私有地を尊重し、所有者の許可なしに侵入しないでください
 - すべての穴を埋め戻し、損傷を残さないようにしてください
 - 発見したすべてのごみを取り除き、処分してください
 - 自然資源、野生生物、および私有地の遺産について理解し、保護してください
- 探索を行う代表者として、常に思慮深さ、配慮、礼儀正しさを持って行動してください
- 歴史的または考古学的な財宝を破壊しないでください
 - すべてのトレジャーハンターは、あなたが示す例によって判断される可能性があります。常に礼儀正しさと他者への配慮を持って行動してください。

First Texas Products L.L.C.

1120 Alza Drive,

El Paso, TX

79907

Phone: 915-633-8354

FCC第15.21項によると、この装置に対して明示的に承認されていない変更または改造が行われた場合、規制の責任を負う当事者の権限を無効にする可能性があります。この装置はFCC第15部の一部B項第15.109項クラスBに準拠しています。

Copyright© 2020 by First Texas Products, L.L.C.

本説明書の複製、またはその一部の任意の形式での再生を含む、全ての権利を留保しますが、書評のための短い引用を除きます。
出版元：First Texas Products, L.L.C. Bounty Hunter® は First Texas Products, L.L.C. の登録商標です。



www.detecting.com

1120 Alza Drive • El Paso, TX 79907 • (915)